

第2回亀岡市立病院経営強化プラン策定検討委員会 議事録

日 時：令和5年3月22日(水曜日)15時00分～16時10分

場 所：亀岡市立病院 2階「ウェルネスホール」

出席委員：玉井病院長、田中副院長、松尾診療部長、久保診療技術部長、村上副看護部長、
松村管理部長、竹内経営企画室長、土岐病院総務課長、小笹医事課長、林患者支援セン
ター主幹、高木企画調整課長、山本財政課長

傍 聴：山内企画調整課主事

<事務局>経営企画室

【次第】

1 開会

2 議事

(1)南丹地域医療構想調整会議について

(2)経営分析レポートについて

(3)シミュレーションについて

(4)その他

3 閉会

【議事】

■病院長

経営強化プラン策定について、令和4・5年度で策定し令和9年度までプランに則って事業を進めると
いう事になる。総務省主導の下策定をしていくが、新型コロナウイルス感染症により、基本的な基盤が
変わる事となりプランの策定を進めにくい状況となっている。

中長期に渡って病院が存続するためには、どのようにすれば良いかという事をシミュレーションしなが
ら理解を深めてもらいたい。

■事務局

南丹地域医療構想調整会議について、3月6日に開催された。

資料1は南丹医療圏における病院の役割と今後について、各医療機関の現状と課題(令和4年度
7月1日時点)、将来のあり方についてまとめられたものである。重要事項には、印しを付けている。

会議の中で、南丹医療圏で地域医療構想に於けるベッドの数は適正なものなのか質問があり、京都
府の保健所長からの回答では、京都府は地域医療構想のベッド数は過剰ではないとの事で現状維持
とし、医療機能を見直すとの事だった。また、南丹医療圏の連携強化について、京都府は方向性や指導
はないのかという意見については、病院の方向性を尊重し決めていただければとの返答だった。他府
県のように、強制的に指導するのではなく病院の意見を尊重して各病院で決めて欲しいという話で終
わった。

資料2は公立病院経営強化プランの策定についての内容であり、前回9月の同会議で強化プランが
どのようなものか説明をしたが、ほぼ同様の内容だった。今後のスケジュールが追加され、令和5年上
半期に病院でプランの案を作り、来年1、2月頃に各地域医療構想調整会議を踏まえて合意を得てプラ
ンの策定とするとなっているが、このスケジュールでは少し遅いと思うので、もう少し早い段階でプラン
の素案等を作り、パブリックコメントも行っていきたいと考えている。

他にも外来機能報告制度や医師の働き方改革、医療機能情報提供制度が議題として挙げたが本
日の会議では資料として付けていません。

次に亀岡市立病院経営分析レポートであるが、前回は内部分析が中心でしたが今回は全国自治体
病院協議会でベンチマーク(BM)をしてもらった。条件は、資料の通りでデータ元は病院の決算デー
タや病床機能報告等から分析し、要旨は後ろのページにまとめられている。

内容(要約)は、

- ① 新規入棟患者数を一定数確保し、病床利用率は70-80%で推移。平均在院日数は約15日と適正。
- ② 手術は、医療圏内で2番目の件数であり、特に筋・骨格系・四肢・体幹が約50%のシェア率を誇る。その他、胸部、眼手術も担っている。
- ③ 患者一人当たりの繰入金はBMと比較して平均的。医業収入は多い。
- ④ その他、常勤職員数、部門毎の生産性、流動比率からの安全性、成長率などについて説明。

最後にシミュレーションについて、病院事業会計推移の資料より総収支(特損含む)が平成30年度より黒字決算となり以降黒字が続いている。その事を踏まえて、医業収支比率が90%以上にする事が黒字化に向けて重要となる。この医業収支比率が黒字化となるよう3つのシミュレーション①脊椎外科あり病床再編なし②地域包括ケア病床50床へ変更③地域包括ケア病床50床へ変更一般病床入院患者数10%UPを行った。

結果として、①脊椎外科あり病床再編なしの現状維持が、医業収支比率が高くなることが分かったが、今後も脊椎医師の継続勤務の可否によっては②や③を考慮する必要がある。

公立病院経営強化ガイドライン等 Q&A(第3版)の資料については、各自で一読下さい。

資料の説明は以上とし、今後の予定は内部環境、外部環境の説明を踏まえて5、6月頃に全医師と各部門長のヒアリングを病院長と行い、現状の課題や目標、方向性を協議し9月に病院全体の基本計画を作り、10月にその施策のアクションプランを各部署と調整し12月に骨子案が出来ればと考えている。

■病院長

今回シミュレーションをしてもらったが、病床編成だけでなくコメディカルや事務の人員編成も織り交ぜて複数の条件設定を考えながら作っていただきたい。

■事務局

次回の委員会開催は、追って連絡する。

<会議資料>

- ・南丹医療圏域における病院の役割と今後について(令和4年度7月1日時点)、公立病院経営強化プランの策定について
- ・亀岡市立病院経営分析レポート
- ・病院事業会計推移 ※
- ・公立病院経営強化ガイドライン等 Q&A(第3版)

(※については、ホームページに掲載しません。)

以上